

令和4年第4回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和4年4月15日 午後3時30分
- 2 閉会 令和4年4月15日 午後4時17分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、金田真也委員教育長職務代理者、太田孝雄委員
天野千栄子委員、高崎佐智江
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増山禎之
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 近藤智彦
生涯学習課長 藤井 透
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
中央図書館長 是住久美子
教育総務課長補佐兼教育総務係長 木村真一
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第4回定例会議事日程

日 時 令和4年4月15日(金)

午後3時30分

場 所 北庁舎2階 200会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 議 題

(1) 田原市図書館協議会委員の任命について

4 報告事項

(1) 教育委員連絡報告事項

(2) 教育委員会令和3年度共催・後援事業について

(3) 令和4年度の主なイベントについて

5 その他

開 会 午後3時30分

教育長

本日は、何かと御多用のところ御出席くださりましてありがとうございます。

ただいまの出席者は、5名であります。定足数に達しておりますので、令和4年田原市教育委員会第4回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、天野委員と太田委員の御両名を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ち、教育長報告を私からさせていただきます。

表紙をおめくりいただいて、2枚目に教育長メモが入っておりますので、そちらを御覧いただけたらと思います。

4月になりまして、新年度になりましたが年度をまたいでおりますが、前回、3月17日の第3回定例会以降のものについて、私に関わりました会議とかイベントなどについて、報告をさせていただきます。

3月18日の日ですが、小学校の卒業式が予定どおり無事行われました。私は、伊良湖岬小学校へ参加してまいりました。

伊良湖岬小学校は、ようやく待ちに待った新校舎へ移りまして、そちらでの初めての卒業式ということで、丁寧に思い出深く行われていたわけですが、残念ながらコロナ禍の影響がまだたくさんあったものですから、人数を絞ったり、当然マスクはしていたり、それから歌も思いっきり歌うということはできなくて、そういった意味ではいつもどおりに本当に思い切りやるというようなことはできなかったわけですが、ただ、学校も保護者の方たちもその中で本当に心を込めた式にしようというような、そういった姿勢はすごく感じ取れて、いい卒業式だったなというように感じております。

それから3月25日、新規採用教職員の二次面談ということで、そこに載せてございます。これは、愛知県で正式採用されて田原市の小中学校へ配属となった教職員を田原市役所へ来てもらって面談を行うという会ですが、本年度につきましては小学校の採用が9名、中学校で2名、事務職員が1名、合計12名の新規採用者ということになりました。この日に配属校なども伝えて、新年度の準備をさせるという位置づけの会でございます。

それから同じ日に表敬訪問が入っております。表敬訪問は、この日を含めて3月28日と3月30日と3回3月の終わりに行いました。いずれも全国大会へ出て、活躍した選手が報告に来てくれたというものであります。あとの2回は、小学生の空手の子とそれから中学生で陸上

で活躍した子と、これまでも来てくれた子たちなものですから、とても頑張っている姿が見られてうれしかったわけですが、この25日に来てくださった西山雄介選手ですが、トヨタ自動車の陸上部で2月に開催された別府大分マラソンで初マラソン、初優勝ということで大変なよい結果を残した選手であるのですが、直接お会いして西山選手の人柄に私、とても魅力を感じました。本当に紳士的でおごらないというか、控えめで誠実な態度が少しお話ししていてもすごく感じられて、自分自身をずっと律して努力を続けてみえる、そういう方だなということを実感しました。ひたむきに努力を続けることができる人というのは、結果もですが人として素晴らしい生き方をされているなというように思いました。小学生や中学生で訪問して来てくれた子も一緒ですが一生懸命に努力をしているという、その姿に私いつも心を打たれます。そういった方たちのよい結果を残したことに祝福するのはもちろんですが、それ以上に努力を続けている方、そういった方とお会いしてお話しをできるというのをいつもとてもうれしい時間というように感じております。

また、この人たちが今後もぜひ活躍してくれることを願っている、そんな次第でございます。

少し飛びまして、3月31日、この日が市役所内、あるいは教職員の退職辞令の交付式が執り行われました。それから翌4月1日が今度は、市役所の職員とそれから教職員の辞令交付式ということで、2日で何か大きな一つの終わり始まりという、毎年この二日間には特別な思いが湧き上がってくるのですが、大きな節目をまた今年も迎えたなということを感じております。新しい年度が4月1日からスタートしたわけですが、組織が新しく変わって、メンバーも代わった中でそれぞれが新鮮な思いでよいスタートを切ってくれているかなと、そのように感じております。まだまだ始まったばかりですが、最初のスタートの気持ちを大事にそれぞれのところで頑張っただけのといいかないような思っております。

4月4日、スポーツ推進員の辞令交付式がございました。スポーツ推進員は任期が2年なものですから、2年に1回の辞令交付ということで、今年がその年に当たっております。28人の方に今年は辞令を交付させていただきました。

それから4月6日が市内の小学校の入学式、翌7日が中学校の入学式が執り行われました。現在のコロナ禍の状況になって3回目の入学式でございます。なかなかコロナのほう収まらない中で、厳しい状況が続いているわけですが、何とかその中で予定どおり入学式が行われ、その中で学校も、子どもたちもコロナを克服しながら、ウィズコロナの中での生活が何とかできているのかなということを感じており

ます。新年度のスタートに当たりましては、子どもたちがこれから1年間、楽しく充実した学校生活を送ってもらいたいなど、そんなことを強く願っている次第でございます。

4月6日の日に、東三河の教育委員会の代表者会議が豊橋市役所で行われました。これは東三河教育事務所管内の東三河8市町村の教育長と職務代行者の方が参加される会でございます。

昨年、一昨年とコロナの関係で教育長のみの参加という形で、なかなか通常の形でできていなかったのが、3年ぶりに職務代理者の方も入っていただくことがようやくできて開催されました。東三河教育事務所も所長と次長が替わりまして、新しい顔ぶれでありました。それから8市町村でいうと、新城の教育長が新しく今度替わられるということで、少し新しい顔ぶれでスタートしたところでございます。

会の内容につきましては、愛知県の教育委員会の教育施策の説明であったり、あるいは8市町村での情報交換などが執り行われました。

4月7日、市民館長・市民館主事会議が行われました。年度の初めの会ということで市民館の運営などについて事務局からの説明が主であります。こちらにつきましても新しく館長さんが6人の方が新しくなられました。それから市民館主事さんについては、2人の方が新しくなられました。

それからその翌日の4月8日、地域コミュニティ連合会の定期総会と理事会が開催されました。市民館長さんが地域コミュニティの校区会長さんがやられているものですから、2日続けての同じ方たちが集まっていたという会になったわけですが、こちらはコミュニティのほうの会合ということで、市役所の総務課で担当して開催している会でございます。

同じ日の午後、地区行政連絡会が行われまして、市内の各自治会の代表の方たちにもここではお集まりいただきました。100人を超える人たちでございました。

実は、この自治会の方たちにお集まりいただくのもここ2年はなかったものですから、3年ぶりによく開催できました。市役所からの様々な依頼事項であったり連絡であったり、たくさんの各部署からの説明が行われたわけですが、なかなか直接地域の自治会の方たちと連絡を取るということがこれまで行われなかったものですから、改めて大事な時間だなということを参加させてもらって思った次第でございます。

4月9日、田原市少年少女発明クラブの開校式が文化会館で行われました。今年につきましては、市内の5、6年生の31人がメンバーとして参加してくれております。

この少年少女発明クラブであります、今年で始まって12年目を迎

えました。去年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響で、予定どおりに一応開催はしたのですが、開催回数が少なくなったり、予定どおりにできなかったということが2年続いてしまいました。今年は、何とか予定どおりに子どもたちにとって充実した科学を体験する機会ですから、そういった会が開催できるといいなというようにかんじております。それから、この会に出るといつも思うのが、指導員の方たちがボランティアで大勢の方たちが指導に関わってくださっております。年配の方が多いわけですが、子どもたちのために本当に一所懸命準備をされて、熱心に指導してくださっております。いろいろなところで子どもたちの教育のために力を尽くしてくださる方がいるんだなということを改めてこういった場に出ると感じました。本当にありがたいなということと、それからこういった会が長く続いていくといいなということをおもった次第でございます。

そして、本日4月15日が教育委員会定例会の第4回ということで迎えております。

幾つか飛ばしましたが、私の報告は以上とさせていただきます。

今の私の説明につきまして、何か御質問等がありましたら受けたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

特にないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長

では、これより議題に入ります。

初めに、議案第11号「田原市図書館協議会委員の任命について」を議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

図書館長

失礼します。図書館です。

ホチキス留めの議案第11号を御覧ください。

田原市図書館協議会委員の任命について、田原市図書館協議会委員を別紙のとおり任命するものとする。本日付けの提出で、教育長名でございます。

提案の理由ですけれども、田原市図書館協議会委員充職者変更に伴いまして、改めて任命をお願いするものとなっております。

1枚おめくりください。協議会委員の候補者の名簿となっております。今回、1番と2番、いつもお二人の方、学校の市内小学校、中学校の図書の担当の先生から入っていただいているのですけれども、異動ですとか退職がありまして、お二人の方が変更になって新任となります。それ以外の方は、そのまま変わらずということになります。

1番の方ですが、鈴木美保先生、伊良湖岬小学校の校長先生でいらっしゃいます。

2番の方は、本田充弘先生、泉小学校の教員です。

お二人とも任期につきましては、本日4月15日から11月30日までと

教育長

ということになります。

3番から9番の方につきましては、変更ありませんので省略させていただきます。

以上です。よろしくお願いいたします。

事務局の説明が終わりました。

御質問等ございますでしょうか。

御質問等もないようですので、お諮りいたします。

議案第11号 田原市図書館協議会委員の任命について、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

では、御異議なしということで、議案第11号につきましては、原案どおり可決いたしました。

教育長

続いて報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員の皆様方の連絡報告事項を順次お願いしたいと思います。

金田委員からお願いいたします。

金田委員

3月18日は、東部小学校で卒業式に行っていました。卒業生は39名、在校生として5年生も全員参加しておりました。あと、保護者も各2名ずついたような感じでした。来賓は、教育委員会と校区総代、PTA会長、交通指導員の4名でした。

校長式辞で、様々な行事変更があったのにも関わらず、保護者の方々の理解がとてもありがたかったということがとても印象的でした。

あと、合唱も校歌とひらりという歌を歌ったのですけれども、フレーズを短くして距離を取ってマスクを着用して歌っていました。改めて歌はいいなとそのように感じました。

また、告辞では心配な話は、保護者の方から共感できますというような意見もいただきました。

太田先生は詳しいと思うのですが、毎朝、通学時に地域の方々が交通立ち番をしてくれているのですけれども、25名いるそうですがその方々が高齢化が進んでいるというような、そんな話も雑談でお話をいただきました。

学校経営には改めて保護者や地域の理解が必要だなど、この卒業式を通じてそのように感じさせていただきました。

次に、3月25日の金曜日に田原市子ども子育て会議に参加させていただきました。保育者利用者定員見直しという協議ですけれども、やはり少子化に伴い利用定員が年々減っているな、今年度も減ってしまったなど、そんな感じでした。令和2年度は過去最低の349人だったので、昨年度も350名を割る見込みというように言っていたので、過去最低を更新してしまったんだなどそのように感じました。

また、報告事項として、令和4年度開園の赤羽根こども園ですけれども、そこには赤羽根地域のほとんどの園児が赤羽根こども園に通うそうです。また、高松保育園は、児童発達支援センターの分館として、赤羽根保育園は解体して赤羽根こども園の駐車場として、また、若戸保育園は未定と言っていました。

自分自身この議長を2年間務めた関係で、時間が少し余っていたので、最後にその他でいろいろな方から意見をいただいたのですけれども、一番印象に残った意見が、保育園の保護者会会長、六連保育園の方ですけれども、六連では保育園年長が8名、男が6人、女が2人ですけれども、どうなったら保育園とか小学校などで合併があるんですかという質問があって、保育園の説明については子育て支援課から、保育園は3歳以上の50名未満になったら合併の対象だが、今のところ決まっていないという、そのような返答でした。

小学校は、教育委員会の関係ですので、事務局にあとで返答させますと、そういう返事もできたのですが、隣に花井先生がいらしたので、その方に代わりにマイクを渡して答えていただきました。花井先生は、すごく気を使ってもらって、数年前までは教育委員会でお世話になっていた立場ですので、という前置きを置いて話をしてくれました。

地域と学校は密接な関係があるので、取りあえず合併はないですよ、地域からの要望があった場合は、前に進めていきますという、そのような説明をしていただきました。

改めて感じたのが、田原市学校未来創造計画というのは、必要であればアップデートしていく必要があるのかなと思ったのと、保育園は民営化が進んでもやはり小学校と保育園の連携をしっかりとってほしいなとそのように感じました。

次に、3月31日と4月1日の辞令交付式ですけれども、退職される方であったり、異動される方、出世する方、委員の年数が重なるたびにその方への思いが強いので、いろいろな思いが深くなっていくなとそのように感じさせていただきました。

4月6日の市町村教育委員代表者会議に参加させてもらって、教育長、職務代理者が集まりました。豊橋市役所の13階、最上階の見晴らしのいいところでやらせていただきました。

自分の場合は、2年ぶりに皆さんにお会いしたのですけれども、お互いにやはり覚えてもらっていて、声をかけあって、そういったものが久しぶりだけど、自分も覚えていたけど向こうも覚えてくれていたのが、とてもいいものだなとそのように感じさせていただきました。

8個の連絡依頼事項、説明等があって、説明が専門用語だったり、新しい言葉が出てきて、脳がフル回転で、かろうじてついていったという感じだったので、東三河教育事務所の方の説明の仕方だと

か、テンポがとても心地よかったなど、伝える側の人たちが自分たちのレベルに合わせて、いろいろ努力をしてくれたのかなどそのような印象を受けました。

一番印象に残ったのは、各市町村の情報交換、提供だったことで、愛知県でも県立の中高一貫校が4校できるということが衝撃だったというのと、あと各高校で定員割れをしている、どこの地域も都市部に流れているというのがすごく問題になっている話のときに、豊橋でも岡崎の方に流れていくというのがまた、豊橋は豊橋なりに悩みがあるんだなど、そのように思ったのと、東栄町では高校がこのまま1校しかない高校が定員割れしているということで、高校がなくなったら教育を受けられない子どもが出てくるのではないかという、すごく懸念をしていました。

あと蒲郡が2学期制から19年ぶりに3学期制になるということと、教員の採用試験で集団面接を取り入れたということ、そうして人物重視をしていこうという、そういった動きにしていた、そのようなことでした。

教育長と豊橋まで往復する中で、とてもじっくりと教育長と教育について話をするのができて、いい時間が過ごせたなどそのように思いました。

あと、自分から要望ですけど、各学校の先生方は分かるんですけど、県や東三河事務所に行った人の名前というのがちょっと把握できていなかったなというのがすごく反省点だったので、また山上先生と小久保先生が出ていると思うのですが、誰がどこに行っているかということは把握しておけば先方に失礼がないかなど、そのように感じました。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

続きまして、太田委員お願いします。

私は、3月18日に高松小学校の卒業式へ出させていただきました。小規模校で、大変まとまりのある厳粛な卒業式だったと思います。在校生、それから保護者は2名程度、ほかに来賓としては同窓会長、校区長、PTA会長それから私ということでした。

式の中身としましては、歌はなかったですけれども、呼びかけを行っております。これは在校生も卒業生も声を出して、言葉を述べていました。コロナ禍のときですけれども、やはり学校としてはその呼びかけを重視してやられたのかなというように思いました。とても気持ちのこもった呼びかけだったと思います。

校長先生は退職、最後の卒業式ということで、高松の地元の近藤寿市郎さんの人柄等を式辞の中に入れたふるさと教育の一環となるような、いい式だったというように思います。

式としては、こういった卒業式、節目となる式ですので、学校全体

教育長

太田委員

教育長

天野委員

で行うということがやはり意義があるなということを感じました。

そのあと、私個人的なことですけど、3月28日から4月1日まで入院をしていましたので、年度末、年度初めのいろいろな式のほうに御迷惑をおかけしました。そのあとも1週間療養でしたので、やっとこの1週間で動けるようになりまして、また、今後とも皆さん方に御迷惑をかけることがあるかと思えますけど、よろしくをお願いします。

ありがとうございました。

続きまして、天野委員をお願いします。

お願いいたします。

私は、中山小学校の卒業式に伺いました。来賓はPTA会長さんと中山の地域コミュニティ会長の鈴木雅也先生でした。3人でした。

卒業生が33名全員出席されておりまして、在校生は4年生、5年生が卒業生をお送りしていました。体育館、講堂の真ん中に在校生、両サイドに保護者席が設けられていました。卒業証書の授与のあと、卒業生が舞台上に並んで思い出などの呼びかけですとか、マスク越したんですけど、校歌斉唱や合唱もあって、コロナ以前とまではいかないまでも卒業式らしい卒業式だったと思います。

校長先生の式辞の中には、いろいろな大会が校内でしかできなかったねということに触れられて、特にバスケットボール大会は校内で児童チーム対先生チームで行ったということで、太田委員はバスケの先生だったと思うんですけど、校長先生も参加されて皆さんの成長ぶりに感動したという式辞を読まれていました。

3月31日、臨時会と教職員退職辞令交付式、4月1日の教育委員会の辞令伝達と教職員通知式に出席させていただいて、本当にこのお役をいただいてから教育委員会の春の大切な式に出させていただきますに本当にたくさんの皆さんが田原市の子どもたちのために関わってくださっているんだなと感謝するとともに身が引き締まります。

中でも、各校長先生に見守られながらの新任の先生方の本当にすがすがしいお返事には、今年も元気をいただきました。御活躍を期待したいと思います。

以上です。

ありがとうございました。

最後に高崎委員、お願いします。

教育長

高崎委員

私は、3月18日、衣笠小学校の卒業式にお邪魔させていただきました。来賓は5名、校区総代、交通指導員さんが2名、それからPTA会長、教育委員、合計5名でございます。

コロナ対策をきちんとされて、広い体育館の中でとてもすばらしい厳粛とした卒業式でした。こうした卒業式をされるということは、大変校長先生をはじめ、諸先生方の緻密な計画があったとお察しいたします。

まず、校長室で最初にお話しをさせていただいたのですが、そのときに交通指導員さんの男性の方、この方が中部小学校の1年生のお手伝いさんをしているということで、皆さんすばらしい方たちばかりだなということでお話しも弾みまして、衣笠小学校にもう1人の女性の方が長いこと交通指導員さんをされていて、本当に地域の方々に皆さん頑張ってらっしゃるという姿に心打たれました。

また、校長先生のお話の中で、衣笠小学校ができた頃の話をしてくださったのですけれども、新任で衣笠小学校にいらっちゃって、校長先生のお言葉ですが、当時、衣笠小学校ができるということで、中部小学校から分かれてのことだったので、私のようなこの馬の骨か分からないような者をすばらしい先生方に育てていただいたというお話を伺いまして、また校長先生が式辞で皆さんに一所懸命生きるということは大事なんだよということ問いかけながら、私、初めてこのような校長先生のお言葉を拝見したのですけれども、歌を歌ってくださったのです。本当に音楽も何もしないで、僕は君たちに僕の大好きな歌を捧げますと言って、本当に皆さんの大勢の前で歌を歌っていただきました。そして、身振り手振りで、いかにお子さんたちに愛情をもっていらっしゃるのかということをとっても感じました。そして、最後に音楽で撮っておいた合唱というのかテープというのか、それで退場していかれるのですけれども、本当に私、小学生でここまでびしっとできるのかというぐらい、お子さんたちがやらされているのではなく、自らきちんと規律を守ってらっしゃるというような行動に思われましたので、これは校長室で校長先生とお話しをさせていただいた中で、ここにヒントがあるのではないかと私自身が感じたことなのですけれども、お子さんたちをその気にさせるという校長先生の言葉かけというか、相手を信頼するというか、そのときにスポーツに話が及びまして、今は脳科学だったり、心理学だったり、そういったことが解明されているのだけれども、コーチングというか、沿ってお子さんたちに問いかけをされていかれる、自ら行動をしていってもらえるように言葉がけをされる、そんなところに秘訣があるのかもしれないなというようなことを校長先生とお話しをさせていただきました。

そしてまた、ここがすばらしいと思ったのですけれども、PTA会長さんが自らおっしゃってくださった言葉です。

管理職の先生方とお話しをさせていただいていると、この学校のために自分たちが立ち上がって何かをしなければならない、だからこのままPTA会長を終わっても、組織として親御さんが見守る組織を作っていられるというようなことをおっしゃっていたので、これがまたここも自らPTA会長さんが若い方に声掛けをしてくださって、そうした組織をつくっていかれるというのは、本当にすばらしいことだなということを感じさせていただきました。

次に、3月31日、退職者の辞令式に参加させていただきました。

お世話になった先生方が退職されるというのはすごく寂しいですけども、その中で私最近、特に女性の先生方が教頭先生が今年は多かったように思いますけれども、退職されたことに胸を打たれました。ちょうど年代が同じだということもあり、長いこと教頭先生になられるまで、例えば御家庭があったり、いろいろな方がいらっしゃると思うのですが、私たちが就職した頃のことを思い返しますと、女性が一代勤めあげるといふことは、かなりの御努力が必要だったとお察しいたします。ですので、大変優秀で、お力のある先生、男性の先生ももちろんですけども、こうした女性の先生方が退職されたということで、ちょっと胸に来る熱いものがございました。

次に、教職員発令式、教育委員会事務式職員伝達式に参加させていただきました。ちょうど、桜も満開ということもあり、まさに新年度のこれから新しいスタートにふさわしい日で、私も1年皆様方と共に、一所懸命やらせていただきたいという気持ちにさせていただきました。

次に、余談でございますけれども、この小川先生という方が本を出されたということで、ここに時代遅れの男というのがありまして、この中に教育観を述べ、時には今の世の中に提言もしています。これを見たときに、同年代のまさに私も時代遅れのおばさんだということ、ちょっと教育観のところを拝見したいと思っております。

次に、これですね。森永の今月のマミー克蘭というんですけど、リトさんが載ってまいりました。このリトさんが載っていたんですけど、本当にリトさんが最近よく世の中に出ていて、私もインスタグラムというのをフォローさせていただいているんですけども、田原市ですねリトさんがこんなに取り上げられる前に博物館で先駆けてやられて、これはすごいことだなと、改めて田原でやっただきあってありがたいと感謝申し上げます。ありがとうございました。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

次に、報告事項(2)「教育委員会令和3年度共催公園事業について」事務局から報告をお願いします。

生涯学習課長

それでは、令和3年度田原市教育委員会共催後援事業、生涯学習課分をお願いします。

1番からたくさんありまして、4ページ目の95番の「第469回 高学年部 中学生以上の例会「弟の戦争」」というところまででございます。共催が14事業、それから後援が81事業ございました。

以上でございます。

スポーツ課長

続きまして、その後のスポーツ課の共催後援事業でございます。

最初に、田原中部スポーツ少年団野球部の合宿、こちらは後援にな

っております。二つ下がりますと、第43回田原市中学校軟式野球大会、こちらは共催しております。

1枚はねてもらいまして、ずらっと並んでおりますが、こちらですが、共催数が全部で40件、後援数が全部で78件となっております。よろしく願いいたします。

教育長 ただいま事務局の説明がありました。

教育委員長 教育委員会令和3年度共催・後援事業について、何か御質問等ございますでしょうか。

教育部長 非常にたくさんの事業で、今ぱっと見ただけだとなかなか、どこを見てのかわからないかもしれないですが。

金田委員 これだけの事業が今、田原で行われていると、本当に1日に換算するとすごい量が、田原市の市民の活動として行われているというのがこれを見るだけでもよく分かると思われま。

教育部長 本当ですね。

教育部長 当然民間の方々も、市民の方々も当然いろいろな活動をされておりますので、大変いいことだなというように思います。

教育長 スポーツ系のイベントについては、スポーツ課が後援をやって、それ以外のものについては、生涯学習課が後援という。

スポーツ課長 そんな形でございます。

教育長 では、特に御質問もないようですので、次に報告事項(3)「令和4年度の主なイベントについて」事務局から報告をお願いします。

教育部長 失礼いたします。

教育部長 令和4年度の行事等予定表という資料がついてございますので、よろしく願いいたします。

教育部長 こちらの予定表につきましては、議会の各行事予定表として報告したものでございます。その中で、今めくっていただきますと、いろいろ色がついているものについては、教育委員会で直接関係があるということ御理解いただければと思います。

教育部長 まず、1ページ目からですが、5月27日から29日には春の文協まつりが行われます。

教育部長 次のページに行きますと、6月18日、こちら生涯学習課の事業でございますが、公共ホール音楽活性化支援事業、岩崎洵奈さんという方のリサイタルコンサートがあるということでもよろしく願いいたします。

教育部長 そして7月10日には、こちら文化会館で市の主催ではございませんが、愛知県の文化協会の愛知県分連という、文化協会に相当するものですが、こちらの東三河の芸能大会が田原文化会館の会場で行われる予定となっております。

教育部長 そして、こちらには書いてございませんが、7月8日には、また後ほど報告があると思いますが、三遠南信教育サミット、7月8日、三

教育総務課長補佐

教育部長

遠南信教育サミット、浜松で行われる予定になっております。こちらのほう、出席、内容についてはまだ正式な文書というのがまだ届いて、そうですね。概要は来ましたが、正式なものはまだ来ておりません。

また出席については、また御相談をということでよろしく申し上げます。

そして次の3ページ目でございます。

伊良湖のトライアスロン大会、9月3日でございます。

こちらは、もう2年連続でお休みをしていましたので、今年こそはぜひ開催できればと準備を進めております。

そして、同じページの10月9日でございます。

こちらの田原市スポーツギネス大会も2年ほど中止になっているということで、昨年については延ばして、延ばして、やっぱりできなかったということでスポーツ協会も大変残念がっておりますので、こちらもぜひできればなど準備を進めているところでございます。

その上の段の、田原市博物館では企画展「海から広がる渥美半島世界展」ということで、今年の主要事業ということでお願いします。

そして、次のページ、10月28日でございます。

こちらのほうは、秋の田原市文化祭ということで、よろしく申し上げます。

そして11月13日日曜日には、中部北陸実業団対抗駅伝競走大会、駅伝競走大会がございます。

そして11月26日、土曜日、小学校の音楽会、その下には12月10日にはまた、地域住民のためのコンサートということで生涯学習課のほうでコンサートがございます。

図書館については、今年、開館の周年事業ということで、これには載ってこない、いろいろなイベントがあると思いますので、都度、都度報告させていただきと思いますので、お願いします。

5ページ目になります。

こちらは、まだ未定でございますが、12月中旬予定で田原市のスポーツ協会が50周年になるということで、昨年は文化協会の周年事業があったということで、本当に半世紀にわたる歴史のある協会ということで、こちらは記念式典がございます。記念式典だけではなくて、いろいろな事業も用意しているということですので、これもその都度報告させていただきたいと思います。

そして1月8日ですが、田原市二十歳の集いということで（仮称）ということになっております。これまで成人式と呼んでいたものですが、ちょっと法律が変わりまして、18歳から法律上は成人ですが、田原市のほうは基本的にはこれまでどおり20歳を一つの節目として行うということでよろしく願いいたします。

2月5日には、渥美半島駅伝競走大会、3月7日には、中学校の卒業式、3月20日には小学校の卒業式ということでございます。

そして、次のページですが、田原市教育委員会表彰、これも今回中止という形で、表彰式は中止ということになりましたが、3月下旬に予定しているところでございます。

主な行事がございますが、新たな事業、分かった事業については、その都度報告させていただきたいと思っておりますので、1年間よろしく願いいたします。

教育長 ただいま事務局の説明につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。

太田委員 11月26日に小学校の音楽会が予定されておりますが、以前は2月にやっていると思っておりますが、11月になったというのは何か理由が。

学校教育課長 いろいろな理由がありますが、一つは練習を2月にやるとなるとそこまですずっと行っていくということがあります。また、ちょうどこの11月の終わりの時期というのが、小学校ですと学芸会があるものから、そちらで演奏した曲をこの時期であればそのまま発表できるということで、この時期に変更させていただきました。

教育長 小学校の部活動の大会は、春の陸上と秋のバスケットボールと音楽会と三つは一応残っております。

学校教育課長 ただ児童数もだんだん少なくなっていく中で、音楽会だと編成をどうするということもございまして、それぞれの学校でできる形で音楽会についても行っていくという方向で今、考えております。

教育長 そのほか、御質問がございましたらお願いします。

金田委員 このトライアスロンですけれども、ガーデンホテルは今閉まっているじゃないですか。あそこの辺が駐輪場になっていたような記憶があるんですけども、駐輪場として使えるのでしょうか。

スポーツ課長 今、ホテルの関係とかいろいろな方々と調整中ですが、やれるような方向性で、調整しております。

教育長 過去2年、いろいろなイベントが大きなもの中止のものがほとんどだったものですから、今、予定表をずっと見ていくと、これもできなかったな、あれもできなかったなと多いですけども、何とか今年できればと思います。

そのほか何か御質問は、よろしかったですか。

では、御質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

教育長 そのほか、事務局から何かございますか。

教育総務課長 次第の一番下にも記載のとおり、次回第5回の教育委員会定例会を5月17日の火曜日1時半からこの会場で行いたいと思っておりますので、御予定をお願いしたいと思います。

以上です。

教育長
文化財課長

そのほか、資料がありますが、文化財から。
配付をさせていただきました。
華山会さんが発行しております、華山会報をお手元に配らせていただきました。
それから、文化財課としましては、令和4年度の展示案内を配付させていただきました。今年度は、いろいろなテーマを決めて、先ほど部長も言っていただきましたけども、企画展が10月8日から11月27日の秋の時期に「海から広がる渥美半島」というテーマで行わせていただきます。それ以外にもいろいろなテーマをもって、博物館の展示企画をしておりますので、また御都合のつくときにいらしていただければと思います。

教育長
図書館長

以上です。
この件について何か御質問は。
では図書館をお願いします。
図書館の、たはらとLeafの4月、5月号をお配りさせていただきました。中を開けていただきますと、今、子どもブックフェスタというのを3館でやっておりまして、いろいろな工作があったり、特別なお話会があったりしています。今、中央図書館では、本を借りると小学生以下は、ガチャガチャを回せる仕組みをやっています、雑誌の付録とかが当たるんですけど、大変好評で、土日とかは40回、50回まわす、1人1回ですけれども、付録がなくなりつつあって、どうしようかと思ってしまうほどです。
後ろの最後のページは、ぬいぐるみのお泊り会、こちらもとても人気で、自分の大切なぬいぐるみを夕方に図書館に預けていただいて、次の日にお迎えに来てもらうのですが、その間にぬいぐるみたちが図書館で大冒険を繰り広げた写真のアルバムをもらえるということで、とても楽しい内容になっております。

教育長

以上です。
何か、御質問は。
そのほか、事務局から何かございますでしょうか。
委員の皆さんから何かございましたらお願いします。
よろしかったでしょうか。
それでは特にないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。
これをもちまして田原市教育委員会第4回定例会を閉会とさせていただきます。
御協力ありがとうございました。
閉 会 午後4時17分

教育長

委員

委員